

nite

製品事故から身を守るために 身・守りハンドブック2020



安全なくらしの
ために



はじめに

朝起きてから夜休むまで、いったいいくつの製品を使用するのでしょうか。私たちの暮らしは多くの製品に囲まれており、便利で豊かな日々を送ることができています。

技術は急速なスピードで進化し、新しい機能を持った製品が続々と登場しています。私たちはその製品の機能を使いこなすための情報を持つだけでなく、誤った使い方をしたときのリスクを理解することが必要です。自転車は、行動範囲を広げてくれますが、スピードが出るために転倒すると大きなけがを負うことになります。また、電子レンジや洗濯機などを故障したまま使い続けたために発生した事故もあります。こうして普段何気なく使っている製品に危険が潜んでいることを知り、事故が起こらないよう安全に使用することが大切です。

NITE(ナイト：製品評価技術基盤機構 製品安全センター)に報告される事故情報をみると、使用者の誤った使い方や不注意が原因で発生した事故が少なからずみられます。いつもストーブを付けたままで眠っていたり(誤った使い方)、またはうっかり眠ってしまった(不注意)…。

この「身・守りハンドブック2020」は、NITEに報告された実際の事故事例を取り上げて注意喚起するものです。

このハンドブックで、身近な製品に潜む危険性を改めて認識していただき、誤った使い方や不注意による事故が起こらないよう取扱説明書をよく読むなど、製品事故に関心を持っていただければ幸いです。

目 次

あなたにも事故は起こる？	4
生活場面別の事故事例	6

キッチン・ダイニング編

・ ガスコンロ（天ぷら油から出火）	6
・ ガスコンロ（グリルの清掃不足で『油污れ』から出火）	7
・ ガスコンロ（近くに置いた新聞紙に着火）	7
・ ガスコンロ（衣服に着火）	8
・ ガス栓（漏れたガスに引火）	8
・ ガスコンロ（センサーが検知できずに出火）	9
・ 電磁調理器（IH調理器）（火を使わないのに発火）	9
・ 屋内式ガス瞬間湯沸器（換気不良で一酸化炭素中毒）	10
○ カセットコンロの使い方に注意 !!	11
・ 電子レンジ（食べ物が突然沸騰してやけど）	12
・ 電子レンジ（『汚れ』で発火）	12
・ 電子レンジ（加熱中に庫内で破裂）	13
・ 電子レンジ（故障品を使い続けて発火）	13
・ 電気コンロ（気がつかないうちに点火）	14
・ スマートフォン（充電中のスマートフォンでやけど）	15
・ モバイルバッテリー（リコール製品で火災）	15

浴室・洗面所・トイレ編

・ ヘアドライヤー（コードから火花）	16
・ 温水洗浄便座（低温やけど）	16
・ 乾燥機付き洗濯機（洗濯物が自然発火）	17
・ 洗濯機（閉じ込め）	17
・ 石油ふろがま（空だきで出火）	18
・ ガスふろがま（点火操作の繰り返しで異常着火）	18
・ ガスふろがま（塗装工事中に異常着火）	19
・ ガスふろがま（ふろがまが水につかって異常着火）	19

リビング・寝室編

・ 石油ストーブ（タンクから漏れた灯油に着火）	20
・ 石油ファンヒーター（灯油とガソリンを間違えて火災）	20
・ ガスファンヒーター（誤ったガス接続で出火）	21
・ 電気ストーブ（布団がヒーターに触れて発火）	22
・ 電気こたつ（こたつ布団が焦げた）	22
・ エアコン（洗浄液が付着して発火）	23

・ミニマット（使用中に焦げ）	23
・ゆたんぽ（就寝中に低温やけど）	24
・スプレー缶（暖房機器に熱せられて破裂）	25
・シュレッダー（スプレーで発火）	25
・介護ベッド（手すりの隙間に身体が入り込んで死亡）	26
・水槽用ヒーター（空だきで出火）	26
・ボタン電池（保管中に破裂）	27
・乾電池（逆装填で化学やけど）	27
○子どもの思わぬ事故に注意！！	28

屋外・レジャー編

・自転車（点検不足で転倒）	29
・自転車（車輪に異物が巻き込まれて転倒）	29
○乗車前に点検しましょう！！	30
・ハンドル形電動車いす（踏切で脱輪して死亡）	31
・ハンドル形電動車いす（操作を誤って死亡）	31
・発電機（室内で使用して一酸化炭素中毒）	32
・除雪機（安全装置無効化で死亡）	32
・脚立（転落して重傷）	33
・はしご（不安定な場所に設置して転落）	33
○身近な動物が思わぬ火災事故を引き起こします	34

配線器具による事故

・電源プラグ（トラッキング現象）	35
・電源コード（外から力が加わり断線）	36
・テーブルタップ（最大消費電力を超えて異常発熱）	37

長期間の使用による経年劣化の事故

・長期使用製品安全点検・表示制度	38
・経年劣化事故のチェックリスト	39

私たちの暮らしの安全を守るマーク	40
事故情報収集制度とN I T E	42
製品事故防止に向けた情報発信	43

あなたにも事故は起こる？

製品事故の被害状況は？

生活の中で日常的に使用している身近な製品で、死亡や重傷などの人的被害や火災などの拡大被害に至る事故が報告されています。平成 28 年度から平成 30 年度に NITE が収集・調査・公表した製品事故情報 5,197 件（令和元年 10 月 1 日現在）の被害状況を分類したものが図 1 です。3 年間で死亡事故は 87 件（95 人）、重傷事故は 209 件（221 人）の情報が寄せられています。死亡事故の被害者の年齢をみると、図 2 に示すとおり 65 歳以上が 62% で高齢者の割合が高くなっています。

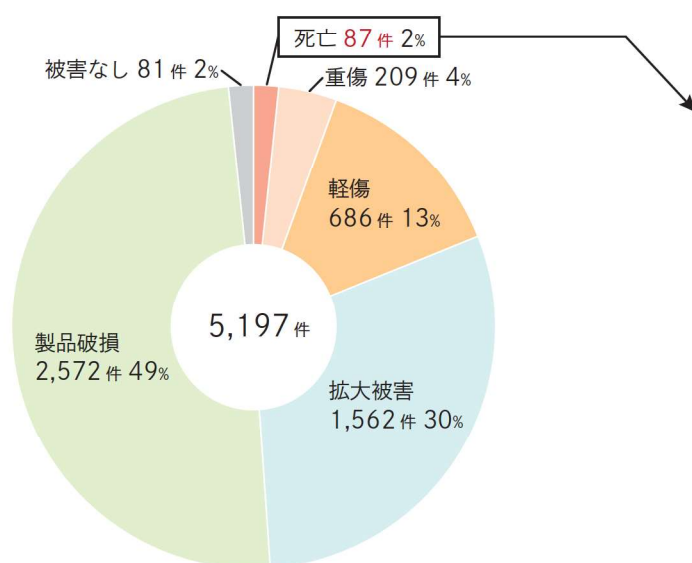


図 1 被害状況別事故発生件数

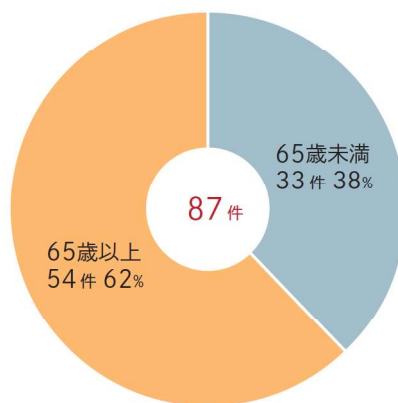


図 2 死亡事故にみる高齢者の割合

製品事故の原因は？

事故原因でみると、製品自体の設計や製造上の不具合などが原因となった「製品に起因する事故」と使用者の誤った使い方（誤使用）や不注意などによって発生した「製品に起因しない事故」に大別できます。（図 3）

製品に起因する事故が 56%（2,933 件）、製品に起因しない事故が 19%（967 件）、他「焼損が著しく原因の特定ができない」などの理由の「原因不明」が 25%（1,297 件）となっています。

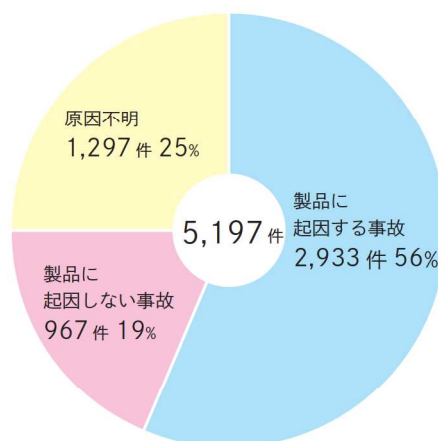


図 3 事故原因別事故発生件数

被害の状況をみてみると？

「製品に起因しない事故」967 件のうち、使用者の「誤使用や不注意」が原因で起こった事故は484 件で、図 4 に示すとおり、14 件が死亡事故につながっています。

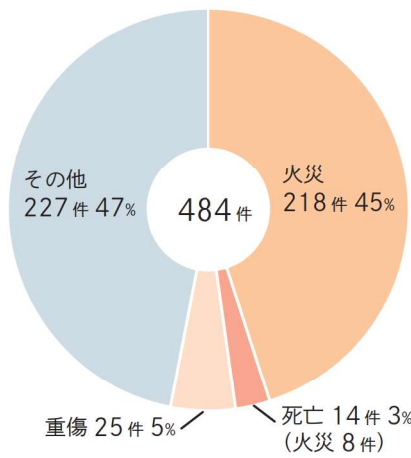


図 4 誤使用や不注意による被害状況

また、「誤使用や不注意」が原因の事故は、「燃焼器具」と「家庭用電気製品」から多く発生していることが図 5 から分かります。

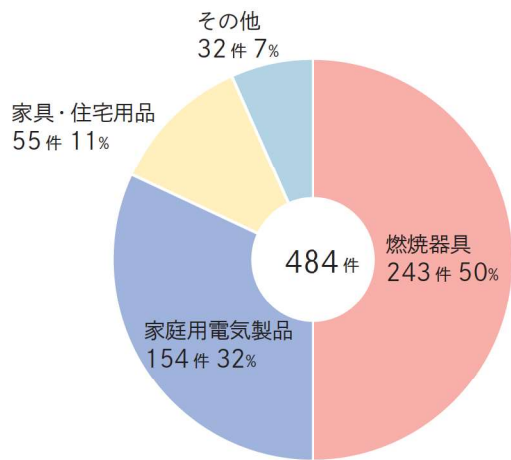


図 5 製品区分別「誤使用及び不注意」の事故発生件数

誤使用や不注意による事故が多かった製品(平成28年度～平成30年度)

平成28年度(213件)			平成29年度(188件)			平成30年度(83件)		
品名	件数	割合	品名	件数	割合	品名	件数	割合
ガスこんろ	25	28.4%	ガスこんろ	22	28.2%	ガス栓、継手	19	38.0%
ガス栓、継手	25	28.4%	ガス栓、継手	23	29.5%	はしご・脚立	10	20.0%
石油ストーブ	14	15.9%	はしご・脚立	11	14.1%	ガスふろがま	9	18.0%
ガスふろがま	13	14.8%	ガスふろがま	11	14.1%	電子レンジ	4	8.0%
はしご・脚立	11	12.5%	ガス給湯器	11	14.1%	配線器具	4	8.0%
						ガスこんろ	4	8.0%

生活場面別の事故事例

【キッチン・ダイニング編】

ガスコンロ 天ぷら油から出火

ガスコンロを使用中、ガスコンロ及び周囲を焼損する火災が発生した。
(2016 年 12 月 東京都)

なぜ？

ガスコンロで天ぷら調理中にその場を離れたため、鍋の油が過熱して発火したものです。また、安全装置(調理油過熱防止装置)がついていない機種を使用していました。



ポイント

天ぷら油は、強火で加熱後約 5 ～ 10 分で自然発火する温度に達します。火をつけたら、絶対にその場を離れないでください。

調理中にその場を離れるときは、必ず消火してください。

温度



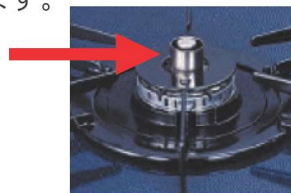
時間

天ぷら油は油温が 370°C 以上になると火種がなくても発火します。

安全装置って？

調理油過熱防止装置

天ぷら油からの出火を未然に防ぐ安全装置を知っていますか？これは、「調理油過熱防止装置」といって、鍋底の温度を測って、油温が約 250°C になると自動的に消火します。2008 年以降販売されているガスコンロは全てのバーナーに「調理油過熱防止装置」が搭載されています。



ガスコンロ グリルの清掃不足で『油汚れ』から出火

ガスコンロで調理中、グリル庫内から火が出て製品と周辺を焼損した。
(2017年10月 三重県)

なぜ？

誤ってグリルを点火させ、その場を離れていたため、グリル水受け皿にたまった食材のかす及び油脂類が過熱して、出火に至ったものです。



ポイント

グリル内は、魚の脂などの汚れが残らないように日ごろから手入れしましょう。

グリル内は炎が見えにくいので、コンロのスイッチを点火する際、間違えてグリルのスイッチを点火していないか、使用後は火がついていないか確認してください。

ガスコンロ 近くに置いた新聞紙に着火

使用中のガスコンロ付近から出火して、周辺を焼いて1人が死亡した。
(2015年7月 愛媛県)

なぜ？

コンロに点火した際、近くの新聞紙などに火が燃え移ったものです。



ポイント

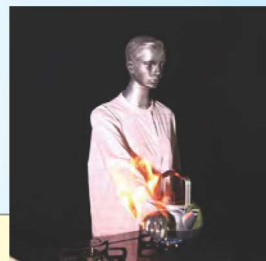
ガスコンロ付近に、新聞紙やビニールシート、樹脂製の調味料容器などの調理用具、ゴム手袋などの可燃物、殺虫剤などのスプレー缶やカセットボンベを置かないでください。

ガスこんろ 衣服に着火

ガスこんろを使用中、使用者の着衣に着火し、やけどを負う火災が発生した。
(2017年7月 神奈川県)

なぜ？

使用者がガスこんろに寄り掛かって使用していたため、こんろの火が着衣に着火したものです。



ポイント

こんろに近づき過ぎないでください。衣服やエプロンなどが高温部分に触れて燃え移ったという事故が多く発生しています。ゆったりしたデザインや起毛の衣服は特に注意してください。

ガス栓 漏れたガスに引火

ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近に着火し、周辺を焼損した。
(2015年5月 東京都)

なぜ？

使っていない側のガス栓は、ガスが大量に流れると自動的にガスを止める機構のあるヒューズガス栓でしたが、誤って開いた際、装着していたキャップの隙間からヒューズが作動しない程度のガスが漏れて、ガスこんろの火が引火したものです。



ポイント

ガス機器が接続されていないガス栓を開かないように注意してください。使用していない側には専用のガス栓キャップをかぶせ、誤開放を防止する「ガス栓カバー」も装着しましょう。

ガス栓にガスホースを接続するときは、ごみなどが接続部に付着していないか確認してください。ガス漏れの原因になります。

必ずガス栓に合ったガスホース（ガスコード）を使用してください。

ガスこんろ センサーが検知できずに出火

ガスこんろを使用中、ガスこんろ及び周辺を焼損する火災が発生した。
(2014 年 1 月 東京都)

なぜ？

汚れなどが付着した鍋で少量の油を使って調理していたため、温度センサーの検知温度と実際の油の温度に差が生じ、安全装置が機能する前に油の発火温度に至り、発火したものです。



ポイント

鍋底の汚れを取り除くことと調理油過熱防止装置のセンサー部分の汚れを定期的に拭き取ってください。

センサーに鍋底の中心が当たるようにして鍋を置いてください。

電磁調理器（IH 調理器） 火を使わないのに発火

電磁調理器（IH 調理器）付近から出火し、周辺を焼損した。
(2018 年 7 月 三重県)

なぜ？

揚げ物調理中にその場を離れ、底が凹んだフライパンに少量（約290g）の油で調理したため、油が発火したものです。本体及び取扱説明書には、揚げ物調理中はそばを離れない。鍋は底が平らなものを使う。800g（0.87L）以上の油で調理する旨、警告しています。



ポイント

火を使わない電磁調理器でも「天ぷら油火災」が起こっています。揚げ物をするときは油の量に注意し、底が平らな鍋を使いましょう。油の量が少ない場合や、鍋底に反りがある場合などは、温度センサーが正確に働きません。天ぷら油は油温が 370℃以上になると火種がなくても発火します（6 ページ）。取扱説明書に従って調理器に対応する鍋で、揚げ物キー（モード）を使用しましょう。

また、調理中は絶対にそばを離れないでください。離れるときは必ず電源スイッチを切りましょう。

屋内式ガス瞬間湯沸器

換気不良で一酸化炭素中毒

屋内に設置したガス瞬間湯沸器（開放式）を使用中、一酸化炭素中毒で1人が死亡、1人が軽症を負った。
（2012年2月 茨城県）

なぜ？

換気扇を使用していなかったため、換気不良により一酸化炭素が室内に滞留したものです。
また、長期間の使用により機器内にほこりやすすが詰まっていた。



ポイント

開放式の湯沸器は、室内の空気を取り込んで燃焼し、燃焼ガスを室内に排出します。給気口や排気口にほこりやすすがたまっていたり、換気をせずに使い続けると、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。ガス瞬間湯沸器を使用する時は、必ず換気扇を回す、窓を開けるなど換気をしましょう。

不完全燃焼の チェック ポイント

- ◆使用中にたびたび火が消える。
- ◆点火確認窓の炎の色が黄色や赤色になっている（異常燃焼）。正常時は炎の色は青色になっている。
- ◆10年以上使用した場合、熱交換器にすすが詰まっている場合がある。

一酸化炭素 って？

無色、無臭の気体です。

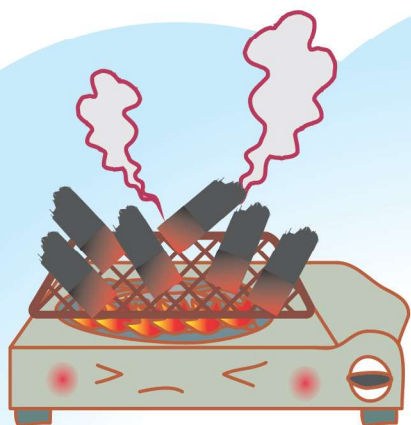
- ◆血液中のヘモグロビンと結びつきやすく、血液中の酸素運搬が阻害されます。
- ◆軽度の中毒では、頭痛、吐き気、体調不良などの症状が起こり、風邪の症状と間違えることがあります。
- ◆中度から重度では、錯乱、意識消失、胸痛、息切れなどの症状が起こり、自力で動くことができなくなり、しばしば死に至ることがあります。

一酸化炭素 中毒事故の 例

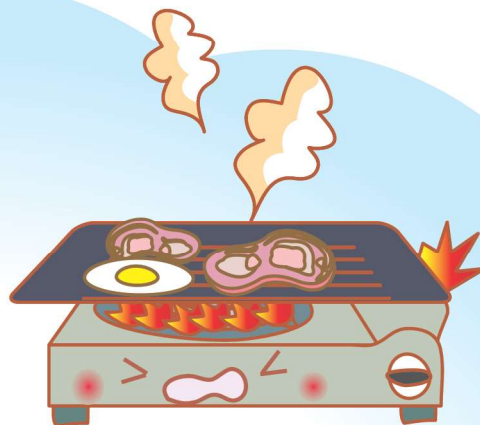
- ・換気扇を回さず（使用せず）にガス湯沸器を使用していた。
- ・閉め切った室内で石油ファンヒーターを使用していた。
- ・ガストーブの空気取入口にほこりが詰まっていた。
- ・石油温風暖房機の排気パイプのつなぎ目がずれていた。
- ・密閉したテント内で七輪を使っていた。
- ・煙突・排気口に鳥が巣を作っていた。

カセットこんろの使い方要注意!!

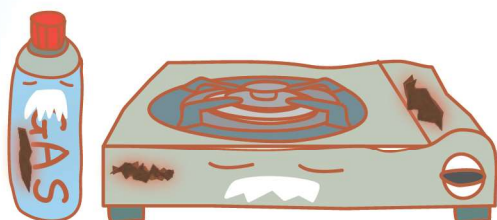
夏はアウトドアでのバーベキュー、冬は鍋料理などカセットこんろは手軽に使用できる便利な調理器具です。しかし、誤った使用方法による事故が多く発生しています。災害などライフライン切断の緊急時にも対応できるよう正しい使い方を理解しておいてください。



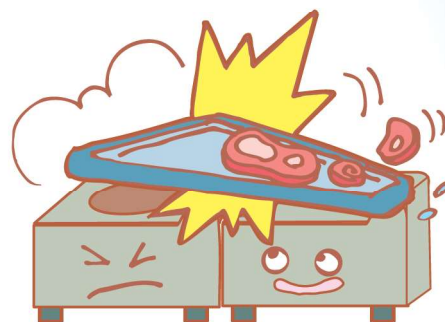
炭の火おこしに使わない



カセットこんろ全体を覆うような大きな鉄板や鍋を使わない



古くなったカセットこんろ、カセットボンベの使用には要注意



2台並べて使わない



平坦な場所で水平に置く（イラストはガスカートリッジ直結型ガスこんろ）



カセットボンベは高温になるところに置いたり、使ったりしない

電子レンジ 食べ物が突然沸騰してやけど

オーブンレンジで温めた雑煮を庫内から取り出したところ、内容物が飛び出し、顔などにやけどを負った。 (2013 年 1 月 東京都)

なぜ？

雑煮を「レンジあたため・標準」で加熱したため、過熱状態となって突沸現象を起こしたものです。製品には、「煮物、汁物を温める場合は、ラップをして『レンジあたため・ぬるめ』で行う」と表示されていました。



ポイント

粘性のあるもの（カレー、シチュー、みそ汁など）を電子レンジで加熱する際、かくはんや振動が少ない状態で加熱すると、取り出した際の振動などで突然沸騰する現象が起きる場合があります。事前によく混ぜ、短時間の加熱を繰り返すことでこういった現象を防ぐことができます。水を温めた場合も類似の事象が起きることがあります。こちらも短時間で加熱し、温まり具合を確認しながら加熱することで防ぐことができます。加熱しすぎた場合は、少し時間（1～2 分間）をおいてから庫内から取り出し、かき混ぜてください。

電子レンジ 『汚れ』で発火

電子レンジを使用中、庫内から出火した。 (2016 年 2 月 兵庫県)

なぜ？

庫内に食べ物の汚れが付着していたため、汚れに電波が集中して炭化し、発火したものです。



ポイント

電子レンジの庫内はこまめに掃除を行ってください。庫内やドアに食品かすが付着したまま使用すると、炭化してスパークが発生し発火するおそれがあります。特にマイクロ波の出口カバーに付着した汚れは早めに取り除いてください。

電子レンジ 加熱中に庫内で破裂

オーブンレンジを使用中、庫内で調理物が破裂し、庫内の底面のガラスプレートが割れた。
(2018年11月 奈良県)

なぜ？

ゆで卵を加熱したため、ゆで卵が破裂した衝撃により、庫内のガラスプレートが破損したものです。



ポイント

ゆで卵などの電子レンジで温めることを禁止されている食品は、加熱した場合、内部の蒸気が抜けず圧力が上昇し、破裂に至ります。取扱説明書などに記載されている、電子レンジで温めてはいけないものを事前に確認しましょう。

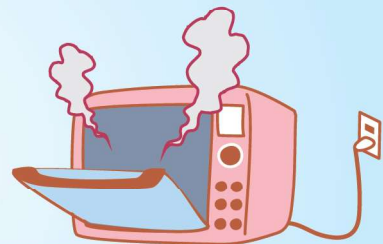
容器や包装は電子レンジで加熱できるものとできないものがあります。電子レンジに適していない容器などを使用すると、破損や発火する場合があります。取扱説明書の記載を事前に確認しましょう。

電子レンジ 故障品を使い続けて発火

電子レンジを使用中、周辺を焼損する火災が発生した。
(2017年11月 徳島県)

なぜ？

以前よりターンテーブルが故障して回転しなくなり、事業者に連絡したところ使用を中止するよう伝えられていましたが、そのまま使用し続けていたため、集中過熱が生じ、底面の樹脂製部品が発火して焼損したものです。



ポイント

ターンテーブルが回らなくなったまま使用を続けたために発火した事故や、電源が入ったり切れたりを繰り返す状態で使い続けたために内部から発煙する事故が発生しています。ターンテーブルが回転しない、割れている、異音がするなど、異常・故障を確認した際は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いて、製造・販売事業者等に連絡してください。

電気こんろ 気がつかないうちに点火

電気こんろとその周辺を焼く火災が発生した。

(2015 年 6 月 愛知県)

なぜ？

電気こんろのつまみに体や荷物が触れ、気がつかないうちにスイッチが入ってしまい、こんろの上に乘せていた鍋やビニール袋、近くに置いていた樹脂製の調味料入れなどの可燃物を焼いたものです。



ポイント

電気こんろでリコールが行われています。ワンルームマンションなどに設置されている小形ユニットキッチン用電気こんろのスイッチのつまみ部分が出っ張っており、体や荷物などが接触してスイッチが入ってしまいやすい構造だったためです。

つまみ部分が露出している小形ユニットキッチン用電気こんろは、製造・販売事業者に連絡して無償改修を受けてください。

リコール製品の事故

- ・リコール製品をお持ちの場合は、電源プラグを抜いて使用を中止してください。現在は使用できていても、使っているうちに不具合が生じることがあります。
- ・リコール製品が見つかった場合は、必ず製造・販売事業者に連絡してください。
- ・事業者が倒産などで連絡がとれない場合は、適切に処分をしてください。

リコール製品は
すぐに事業者へ
連絡してね



リコール情報を公開しています！

リコール製品により多くの事故が発生しています。

NITE のホームページでは、リコール情報を検索することができます。

お持ちの製品を確認してください。

<https://www.nite.go.jp/jiko/jiko-db/recall/search/>



スマートフォン、モバイルバッテリーの事故に注意!!

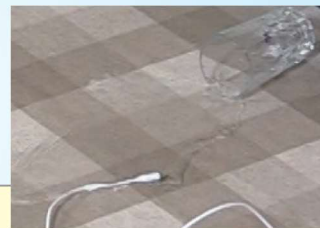


スマートフォン 充電中のスマートフォンでやけど

充電中のスマートフォンから異臭がし、充電ケーブルとの接続部付近が焦げて、指にやけどを負った。 (2016年7月 大阪府)

なぜ？

ケーブルのコネクターに水分などの導電性異物が付着していたため、短絡が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものです。



ポイント

- ・コネクターに金属や、汗、飲料水、ペットの尿など液体を付着させないでください。
- ・コネクターを接続するときは無理な力をいれず、一度変形したコネクターは使用しないでください。

モバイルバッテリー リコール製品で火災

モバイルバッテリーから発火し、周辺を焼損する火災が発生した。 (2017年4月 大分県)

なぜ？

内部のセルに金属片の混入や電極板の不良などの不具合品が混入していたため、内部ショートが生じて異常発熱し、焼損したものです。



ポイント

- ・PSEマークのある製品を選びましょう。
- ・床に落とすなど強い衝撃を与えないようにしてください。
- ・リコールを行っている製品がありますのでご確認ください。

【浴室・洗面所・トイレ編】

ヘアドライヤー コードから火花

ヘアドライヤーの電源コード付近から火花が出て、衣類とカーペットの一部が焦げ、子どもが足にやけどを負った。(2015 年 4 月 静岡県)

なぜ？

電源コードを本体に巻き付けるなどコードがよじれるような使い方をしていたため、断線して火花が出たものです。



ポイント

収納時は、コード根元部分に無理な力がかからないようにゆるく束ねてください。また、コードは必ず伸ばして使いましょう。

コードに無理な力がかかった状態で使用を続けてコードが断線すると、ヘアドライヤーは消費電力が大きいので危険です。

温水洗浄便座 低温やけど

施設で使用者（80 歳代）が温水洗浄便座を使用中、低温やけどを負った。
(2015 年 3 月 宮崎県)

なぜ？

温度調節スイッチが「強」の状態で 20 分以上着座していたため低温やけどを負ったものです。



ポイント

高齢者など、皮膚感覚が弱くなった方が便座の温度調節が「高」の状態では長い時間触れると、低温やけどを負うおそれがあります。便座の温度調節を「低」にするか、又は使用直前まで温めて使用中は「切」にしてください。病院や施設でも事故が発生していますので注意が必要です。また、家族や介護される方は、温度調節を確認し、普段より使用に時間がかかっていないか等に気を配ってください。

乾燥機付き洗濯機

洗濯物が自然発火

乾燥機付き洗濯機から発煙し、放置していた洗濯物が焦げた。

(2015 年 3 月 東京都)

なぜ？

油が付着したタオルを乾燥させたために油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火に至ったものです。



ポイント

美容オイル、食用油などが付着したタオルや衣類は洗濯した後も乾燥機を使用しないでください。乾燥するときの酸化熱で自然発火するおそれがあります。

洗濯機

閉じ込め

子どもがドラム式洗濯乾燥機の中で死亡していた。

(2018 年 1 月 大阪府)

なぜ？

チャイルドロックの設定をしていなかったため、子どもから目を離した際に、幼児がドラム内に入ってドアが閉じてしまい、これに気付くのが遅れて窒息したものです。



ポイント

ドラム式洗濯乾燥機の中に閉じ込められると窒息するなど危険な状態になるおそれがあります。特に小さな子どもがいる家庭では、洗濯機を使用されていない時にも子どもが容易に開けられないように「ロック機能」の活用などをお願いします。ロック機能は各社にて操作方法が異なりますので、取扱説明書をご確認いただくか、各メーカーへお問合せください。子どもが入らないようにドアを閉めてください。また、近くに乗りやすい台などを置かないでください。

石油ふろがま 空だきで出火

使用中の石油ふろがまから出火し、周辺を焼いた。

(2015 年 2 月 岩手県)

なぜ？

空だき防止装置が付いていないふろに水を入れずに、誤ってスイッチを入れたため、空だきになって、循環パイプが燃えたものです。



ポイント

浴槽に水が入っているか必ず確認してから点火してください。空だき防止装置が付いていない古い機種を使用している場合は、特に注意が必要です。

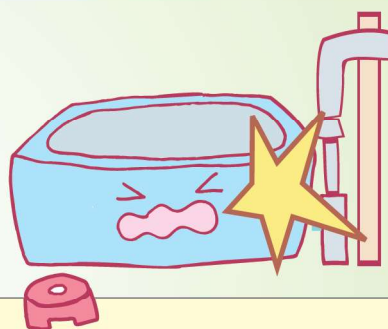
現在、販売されている石油ふろがまには「空だき防止装置」がついています。

ガスふろがま 点火操作の繰り返しで異常着火

ガスふろがま（密閉式（BF 式））の点火操作を繰り返したところ、異音が生じてフロントカバーが変形した。（2015 年 9 月 東京都）

なぜ？

点火操作を繰り返したため、ガスが機器内に滞留し、その後の点火操作の火花により、異常着火したものです。



ポイント

点火しないときや途中で火が消えたときは、点火操作を繰り返さないでください。空気を入れ換え、十分に時間をおいてから再度点火してください。

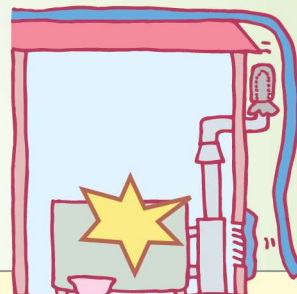
現在販売されているガスふろがま（密閉式（BF 式））は、異常着火防止やふろ消し忘れ防止機能などを装備した製品となっています。

ガスふろがま 塗装工事中に異常着火

使用中のガスふろがまから異音がし、フロントカバーが変形した。
(2018年9月 埼玉県)

なぜ？

建物外壁の塗装工事中で、給気口と排気口が養生シートで覆われていました。そのため、給排気が正常に行われず、ガスが機器内に滞留したため点火がうまくいかず異常着火したものです。



ポイント

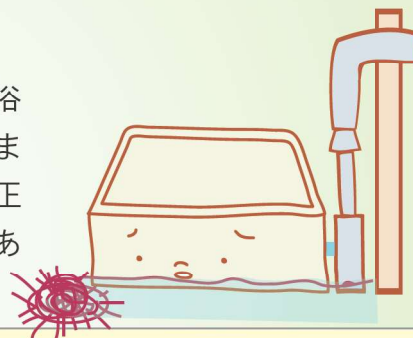
建物外壁の塗装工事中は、ガス機器の給排気筒（煙突）、換気扇などの給排気設備がふさがれていないことを確認してからガス機器を使用してください。異常着火による火災や不完全燃焼による一酸化炭素中毒(10ページ)になるおそれがあります。

ガスふろがま ふろがまが水につかって異常着火

使用中のガスふろがまが烧ける火災が発生した。
(2014年5月 岐阜県)

なぜ？

ふろ場の排水口が詰まっていたため、浴室設置のふろがま下部が水につかっていた。そのためにふろがまのバーナーが正常に燃焼できなくなって、周辺にガスがあふれて異常燃焼したものです。



ポイント

ふろ場の排水口が詰まらないよう小まめに清掃してください。
バーナーの腐食による異常燃焼のおそれもあります。
点火しないときや途中で火が消えたときは、しばらく時間を空けてから再点火してください。

【リビング・寝室編】

石油ストーブ タンクから漏れた灯油に着火

使用中の石油ストーブから出火し、住宅 1 棟を全焼、隣接する建物 8 棟を焼損し、1 人が死亡、1 人が重傷を負った。(2016 年 2 月 大分県)

なぜ？

石油ストーブの給油時に、カートリッジタンクのふたの締め方が不十分だったため、灯油が漏れて引火したものです。



ポイント

カートリッジタンクのふたは確実に締まっているか、漏れていないかを確認してください。給油するときは、必ず火が消えていることを確かめてください。消火直後は火種が残っていることがあります。

石油ファンヒーター 灯油とガソリンを間違えて火災

石油ファンヒーター及び建物を全焼する火災が発生し、1 人が死亡した。(2017 年 11 月 兵庫県)

なぜ？

灯油とガソリンを間違えてファンヒーターに給油したため、異常燃焼を起こして火災に至ったものです。



ポイント

少量のガソリンを給油した場合であっても火災が生じるおそれがあるため、注意が必要です。

灯油は専用容器に入れ、草刈り機用などのガソリンは消防法に適合した金属製のガソリン携行缶に入れて保管してください。

また、灯油とガソリンは、別の場所で保管するか、外観で区別するなど、誤給油を防ぐための対策を徹底してください。

ガスファンヒーター 誤ったガス接続で出火

ガスファンヒーターを使用中、爆発して周辺を破損し、1人が軽傷を負った。
(2014年11月 大阪府)

なぜ？

ガスファンヒーターのスリムプラグ型ガス接続口に専用ガスホース（ガスコード）を使用せずに、ゴム管を接続したためにガスが漏れ、ガスファンヒーターの火が引火したものです。

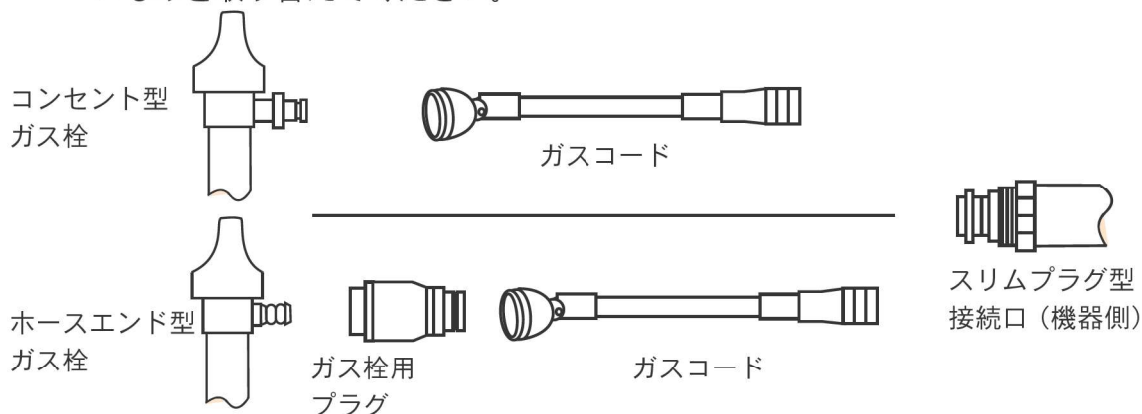


ポイント

ガス接続具は、「ガス用ゴム管」ではなく、必ず「ガスコード」を使用してください。ガスストーブ・ガスファンヒーターの接続口は「スリムプラグ型」になっており、ガス用ゴム管は接続できません。誤ってガス用ゴム管を使用して、接続部からガスが漏れ事故に至っていますので、注意が必要です。

事故防止 の ポイント

- ◆ガス臭がしたりガス漏れの音が聞こえたりした場合は、点火せずガス供給元（ガス栓やカセットボンベ）とガスストーブ・ガスファンヒーターが正しく接続されているか確認してください。
- ◆ガス接続具は、「ガス用ゴム管」ではなく、必ず「ガスコード」を使用してください。
- ◆接続する前にソケットとプラグにごみなどが付着していないかを確認してください。
- ◆ガスコード・ガス用ゴム管は時間とともに劣化します。7年程度を目安に新しいものと取り替えてください。



電気ストーブ 布団がヒーターに触れて発火

電気ストーブ付近から出火し、集合住宅の一室を全焼した。

(2014 年 2 月 岐阜県)

なぜ？

電気ストーブをつけたまま寝たため、布団が電気ストーブに接触して発火したものです。



ポイント

寝るときは、電気ストーブや石油ストーブなどを使用しないでください。寝具から離していても、寝返りをうったときに接触して火災になった事例もあります。

また、近くに衣類など燃えるものを置いたり、洗濯物を乾かしたりしないでください。

電気こたつ こたつ布団が焦げた

使用中のこたつから発煙し、こたつ布団の一部が焦げた。

(2015 年 12 月 千葉県)

なぜ？

こたつ布団をこたつの中に押し込んで使用していたため、布団がヒーターユニットに触れて焦げたものです。



ポイント

こたつ布団や座いすなどがこたつ内のヒーターユニットに触れないように気をつけましょう。また、こたつの中で衣類を乾かして火災になった事例もあります。こたつの中に衣類などを入れないでください。

エアコン 洗剤液が付着して発火

エアコンから異音がしたので確認すると、エアコンとその周辺を焼く火災が発生していた。（2014年7月 兵庫県）

なぜ？

エアコン洗浄の仕方が不適切だったため、エアコンの内部の電気部品に洗剤液が残ってトラッキング現象（35ページ）が発生したものです。



ポイント

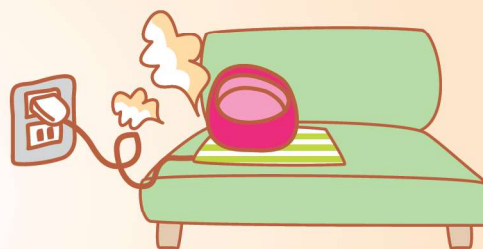
エアコン洗浄は、専門知識を持つ事業者への依頼をお勧めします。ご自分で洗浄される際は、基板やファンモーターなど内部の電気部品に洗剤液などが付着してトラッキング現象を起こし、発煙、発火することがありますので十分に注意してください。不明な点がある場合は、お買い上げの販売店、メーカーのサービス窓口にご相談してください。

ミニマット 使用中に焦げ

通電中のミニマット（電気マット）付近から火が出て、周辺が焼けた。（2015年3月 京都府）

なぜ？

ミニマット（電気マット）の上に布製のペット用ベッドを置いていたため、局部的に過熱して焦げたものです。



ポイント

電気マットは、クッションなどの保温性のよいものを上に置いたり、座布団やソファの上で使用したりしないでください。また、就寝時には使用しないでください。蓄熱したり、ヒーター線の不具合で異常発熱することがあります。

ゆたんぽ 就寝中に低温やけど

ゆたんぽを使用して就寝中、脚に低温やけどを負った。

(2018 年 1 月 山口県)

なぜ？

就寝中に長時間接触してしまったため、低温やけどを負ったものです。



ポイント

布団が温まったらゆたんぽを布団から出しましょう。
カバーを使用している場合でも体に直接触れないようにしてください。

低温やけどって？

比較的低い温度でも長時間にわたって皮膚の同じところに触れていると、皮膚温度が上がり、皮下の細胞組織などが壊死する「低温やけど」になります。44℃では、3～4時間、46℃では30分～1時間、50℃では2～3分で「低温やけど」になるといわれています。

参考文献：山田幸生「低温やけどについて」製品と安全第72号、製品安全協会

低温やけどの特徴

「低温やけど」は皮膚の変化が少なく痛みも弱いのですが、通常のやけどより、皮膚の深い部分まで皮下組織が壊れ、植皮手術が必要になることがあります。

低温やけどを防ぐために

「低温やけど」は、ゆたんぽや電気あんか、使い捨て式のカイロ、電気こたつなどの暖房器具のほか、携帯電話機やスマートフォン、パソコン、温水洗浄便座などでもおこります。同じ部位を長時間温めないでください。また、熱いなど違和感を感じたら直ちに使用を中止してください。

ゆたんぽや電気あんかは、厚手のタオルや専用のカバーなどで包んでも「低温やけど」になることがあります。就寝前にゆたんぽを布団の中に入れて、温まったら布団から出し、電気あんかはスイッチを切ってください。

スプレー缶 暖房機器に熱せられて破裂

使用中の石油ファンヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。
(2017 年 12 月 千葉県)

なぜ？

温風出口付近にスプレー缶(殺虫剤)を置いていたため、スプレー缶が過熱され、破裂し事故に至ったものです。



ポイント

スプレー缶を暖房機器などの温風があたるところに放置すると、熱でスプレー缶の内圧が上がって破裂するおそれがあります。火気の近くに置かないでください。

シュレッダー スプレーで発火

学校でシュレッダーにスプレー(エアダスター)を吹き付けたところ、爆発を伴う火災が発生し、1人が負傷した。(2017 年 6 月 群馬県)

なぜ？

スプレーを噴射したため、含まれていた可燃性ガス(ジメチルエーテル)がシュレッダー内部に滞留し、スイッチ等の電装部の火花が可燃性ガスに引火し、爆発したものです。



ポイント

通電中のシュレッダー内部に潤滑スプレーなどの可燃性のスプレーを噴射しないでください。また、通電中以外でも、スプレー直後にはシュレッダーを使用しないでください。機器内部に滞留したガスにモーターの火花が引火して爆発するおそれがあります。

スプレー缶 って？

スプレー缶には、目的成分(例えば、殺虫剤では殺虫成分)とそれを噴出させるための噴射剤が入っています。通常、噴射剤には可燃性のガスが使用されているため、火気の近くや静電気などで引火・爆発することがありますので注意しましょう。

介護ベッド 手すりの隙間に身体が入り込んで死亡

使用者(80歳代)が介護用ベッド手すりとベッドのフットボード(足側のついたて)の間に胴体部分が挟まった状態で発見され、病院に搬送後、死亡が確認された。(2015年3月 広島県)

なぜ？

標準サイズのベッドに短いサイズの適正でないサイドレールを組み付けたため、隙間が広くなり、サイドレールとフットボードの隙間に胴体部が挟まれたものです。



ポイント

介護ベッドと手すりの組み合わせは適合するものを選択してください。

頭や首、手足などが挟まらないようにするため、サイドレールや手すりの隙間をふさぐ部品を装着してください。

水槽用ヒーター 空だきで出火

水槽用ヒーター付近から出火し、周辺が焼けた。(2015年4月 岡山県)

なぜ？

水槽を清掃する際、ヒーターを少量の水の入った洗面器に放置したため、水が蒸発してヒーターが空だき状態になって異常発熱したものです。



ポイント

ヒーターが水面から出るような状態で、水槽用ヒーターやヒーターを内蔵した水槽用フィルターに通電しないでください。また、電源プラグ周辺でのトラッキング現象(35ページ)も発生していますので、テーブルタップなどは水のかからない場所に設置してください。

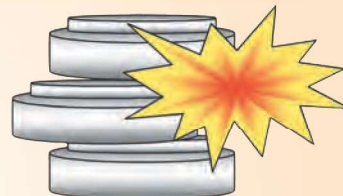
ボタン電池 保管中に破裂

玩具に付いていたボタン電池を保管していたら破裂した。

(2013 年 9 月 群馬県)

なぜ？

保管中に他の電池などと接触したため、電極間でショートして内圧が上がり、破裂したものです。



ポイント

包装から取り出した後に保存するときは、ショートを防止するために、それぞれの電池のすべての電極にセロハンテープやビニールフィルムを巻き付けるなどして、絶縁しましょう。

硬貨やクリップなど電気を通す金属類と一緒に保管しないでください。

ボタン電池を子どもが誤って口に入れないように注意してください。

乾電池 逆装填で化学やけど

農業用散布器にアルカリ乾電池（8 本）を装填し背負って使用していたところ、乾電池から液漏れが発生し、背中を負傷した。（2018 年 6 月 鳥取県）

なぜ？

電池ボックスに装填する際に、誤って逆装填したことで、同じ電池ボックス内のほかの乾電池が過充電となり内圧が上がり電解液が液漏れし、事故に至ったものです。



ポイント

＋を誤って装填したり、新しい電池と古い電池を混ぜて使用したりすると、電解液が液漏れすることがあります。

液漏れしている電池に直接触れないでください。強アルカリ性の電解液が使用されており、漏れた液に直接触れると化学やけどを負うおそれがあります。また、乾電池の使用推奨期限を守ってください。

子どもの思わぬ事故に注意!!

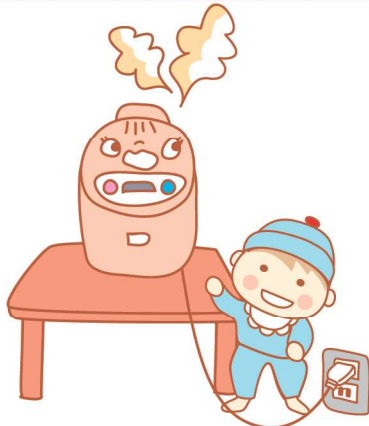
ふと見ると小さな手がそこにあったり、気がつかないうちにその手が何かを握っていたり…。子どもの行動と好奇心は予測できないため、思わぬ事故が発生することがあります。子どもの身のまわりに潜む危険について、常に目を配ってください。



体や首にからまりそうな
ひもはありませんか？
衣服のひもはだいじょうぶですか？



ウォーターサーバーの温水コックを触わり、
出てきたお湯でやけどをしないように注意
してください。



足や手にひっかけたり、からまったり
しそうなコードはありませんか？



ベビーカーを不安定な場所に置いていま
せんか？ベビーカーに子どもを乗せた状態
で目を離さないでください。



クローゼット用の折れ戸など、
幼児が指を挟むおそれがあるものは、
日ごろから開閉に注意してください。



幼児座席は乗車前に
異常がないか点検してください。

【屋外・レジャー編】

自転車 点検不足で転倒

乳児を背負い、子ども2人を自転車に乗せた状態で下り坂を走行中、ブレーキが利かず、壁に衝突、転倒し、保護者及び子ども1人が重傷を負った。（2017年6月 神奈川県）

なぜ？

後ブレーキのブレーキワイヤーが緩み、制動力が低下していましたが、乗車前にブレーキの制動力を確認せずに乗車し、急な下り坂を下ったため、事故に至ったものです。9か月前に購入してから点検は受けていませんでした。



ポイント

購入後1～2カ月のうちに販売店で初期点検を受けましょう。自転車の事故は、購入後1年以内に多く発生しています。操作に慣れないうちは慎重に運転をしてください。

フレームの亀裂やペダルのがたつき、あるいはギアのさびやチェーンの伸び、ブレーキの調整不足など点検の不備による事故も起こっています。乗車前には点検を行ってください(P30)。

自転車 車輪に異物が巻き込まれて転倒

自転車で走行中、前輪がロックし、転倒して軽傷を負った。（2017年5月愛知県）

なぜ？

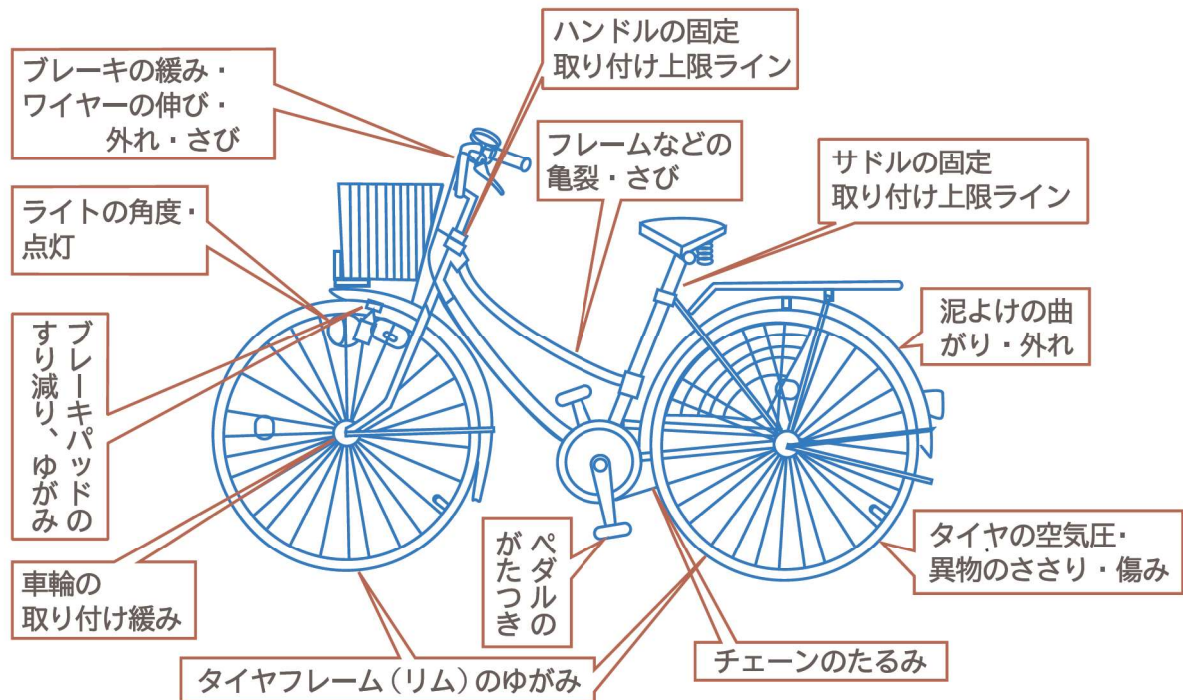
走行中、前ホークと車輪に異物が巻き込まれ、車輪がロックしたために転倒したものです。



ポイント

自転車のハンドルに荷物や傘をかけないでください。前かごに入れたかばんのベルトやひもにも注意が必要です。前輪がロックすると転倒しやすく危険です。

乗車前に点検しましょう !!



乗車前に、各部位を点検してください。異常を発見したら販売店（自転車安全整備士、自転車技士など）による点検を受けてください。

特に、衝突や転倒などの衝撃があったときは、必ず点検を受けてください。

自転車の点検チェックリスト

- ☐ フレームなどに亀裂やさびの発生、変形などの傷みがないか。
- ☐ 前輪、後輪の取り付けに緩みやゆがみがないか。
- ☐ ハンドル軸（ステム）のはめ合わせ限界標識が見えていないか、また、完全に締まっているか。
- ☐ サドルのシート柱（ポスト）のはめ合わせ限界標識が見えていないか、また、完全に締まっているか。
- ☐ ペダルのがたつきやゆがみがないか。
- ☐ ブレーキのレバーやブレーキブロックの取り付けの緩み、ワイヤーの伸びやさび、外れがないか。
- ☐ チェーンに余分なたるみ、さびや回転に異常がないか。
- ☐ タイヤの空気圧は適切で、異物がささっていないか。
- ☐ 前輪、後輪のリムの変形やスポークの緩みがないか。
- ☐ 泥よけに曲がりや外れがないか。
- ☐ 折り畳み自転車の折り畳み部が確実に固定されているか。

ハンドル形電動車いす 踏切で脱輪して死亡

電動車いすで踏切を渡ろうとして、列車にはねられ死亡した。
(2012年2月 香川県)

なぜ？

夜間の暗い踏切を渡ろうとしたときに電動車いすが脱輪し、身動きが取れない状態になったものです。

ポイント

踏切の通行はできるだけ避けましょう。

線路との隙間に車輪が挟まることもあるため、踏切は直角に通行してください。また、脱輪しないよう、踏切の端を通行しないでください。

踏切で立ち往生してしまったら、まず周囲の人に大声で助けを求めましょう。

踏切内で動けなくなっている人がいたら、すぐに非常ボタンを押してください。(緊急時はためらわずに踏切の非常ボタンを押してください。)



ハンドル形電動車いす 操作を誤って死亡

電動車いすで工事中の橋を走行中、端に寄りすぎて川に転落し、死亡した。
(2014年9月 宮崎県)

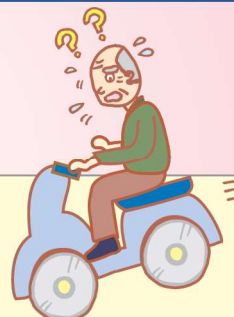
なぜ？

走行中、運転操作を誤ったものです。

ポイント

電動車いすの操作の誤りによる事故が多く発生しています。使い始めには、十分に練習を行ってから運転をしてください。

坂道や路肩、ぬれた路面、段差などには特に気をつけてください。気分のすぐれないときや、体調の悪いときは運転を控えましょう。



発電機

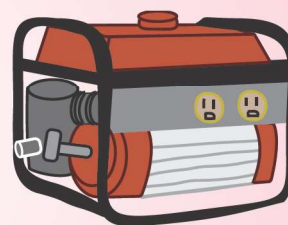
室内で使用して一酸化炭素中毒

発電機を使用中、一酸化炭素中毒になった。

(2014年6月 神奈川県)

なぜ？

屋内で使用していたため、発電機から発生した排気ガスで一酸化炭素中毒(10ページ)になったものです。



ポイント

発電機を屋内や車内で使用しないでください。さらに屋外でも風通しの悪いところでは使用しないでください。また、火気の近くでは、引火することがあります。

取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

除雪機

安全装置無効化で死亡

使用中の除雪機の下敷きになって死亡した。

(2016年1月 長野県)

なぜ？

安全装置であるデッドマンクラッチをテープで固定して無効化していました。そのため、後進時に転倒した際、除雪機が停止せず下敷きになってしまったものです。



ポイント

安全装置が正しく作動しない状態では使用しないでください。また、デッドマンクラッチを意図的に無効化したり、故障を放置したまま使用しないでください。

後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物に十分注意してください。

雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから雪かき棒を使って行ってください。

脚立 転落して重傷

脚立を使用中、転落し、胸部を負傷した。
(2016 年 5 月 神奈川県)

なぜ？

傾斜のある不安定な地面に設置して天板に乗って使用し、天板から降りる際にバランスを崩し、倒れた脚立に落下したものです。



ポイント

脚立は不安定な場所に設置しないでください。天板に乗ることを禁じているものがあります。取扱説明書で確認してください。

はしご 不安定な場所に設置して転落

はしご兼用脚立をはしご状態で使用中、転倒して軽傷を負った。
(2017 年 8 月 福岡県)

なぜ？

立てかけ角度が適正でなかったこと、はしごを支える補助者がいなかったこと、はしごが安定しない傾きのある場所で使ったことが影響し、はしごから降りる途中に上端の固定位置（雨どい）からずれて転倒したものです。



ポイント

はしごの立てかけ角度は約 75 度にし、補助者がはしごを支えてください。

はしごが安定しない地面、床には設置しないでください。



身近な動物が思わぬ 火災事故を引き起こします

かんだコードから出火

ネズミが冷蔵庫の電源コードをかじり、断線させたことでショートし、火災が発生した。（2016年7月 徳島県）

なぜ？

ネズミが電源コードをかんだため、断線してショートし、発火したものです。

尿でトラッキング現象

猫がファクシミリに尿を掛けたため、内部の電気部品でトラッキング現象が発生し、製品及び周辺を焼損した。（2016年4月 千葉県）

なぜ？

猫がファクシミリに乗って尿をかけたため、トラッキング現象（35ページ参照）が発生し、発火したものです。

点火ボタンに触れてスイッチON

飼い主が不在時に、猫がガスこんろのスイッチに触れ、こんろが点火し、製品及び周辺を焼損した。（2016年4月 埼玉県）

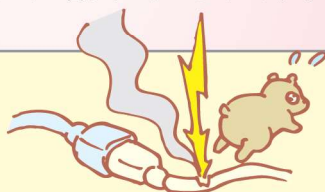
なぜ？

猫がガスこんろに飛び乗った拍子にバーナーが点火して、こんろ上に置いていたプラスチック製のボウルに着火したものです。



ポイント

- ・ 出掛ける際はペットをケージに入れておく、スイッチが入らないようロックを掛ける、ガスの元栓を閉める、電気製品はプラグを抜くなどの対策をしてください。
- ・ ガスこんろやIH調理器などの周囲に可燃物を放置しないでください。
- ・ バッテリーパックなど、ペットがかんだり、落としたりして危険なものは保管場所に注意してください。
- ・ 小動物や害虫の侵入する可能性がある製品の周りにはこまめに清掃し、動作不良や焦げ臭いなどの異常がみられた際は点検を受けてください。



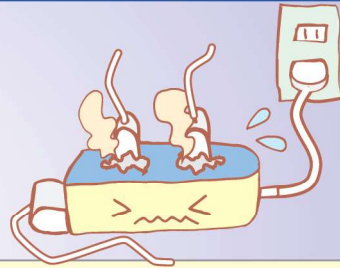
【配線器具による事故】

電源プラグ トラッキング現象

コンセントに接続したテーブルタップ付近から出火し、周辺を焼損した。
(2016 年 4 月 宮城県)

なぜ？

コンセントにテーブルタップの電源プラグを長期間接続していたため、接続部にほこりなどが蓄積し、トラッキング現象が生じて焼損したものです。



ポイント

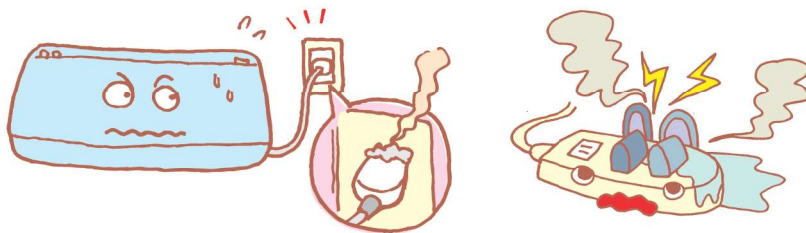
電源プラグはコンセントとの間に隙間が生じないようにしっかりと差し込んでください。隙間があると、電源プラグに異物が接触したり、ほこりや液体などが付着したりすることで、ショートやトラッキング現象が生じるおそれがあります。また、電源タップやコンセントに何も差ししていなくても、差し込口にほこり、水分などの異物が付着すると、トラッキング現象が生じるおそれがあります。

トラッキング現象 って？

絶縁（樹脂）部表面に電気の通る道（トラック）が形成されることです。

代表的なのは、コンセントに差し込まれたプラグ周辺に綿ぼこりや湿気・液体などが付着することにより、差し込みプラグの刃の間に電流が流れ、火花放電を繰り返すことで、炭化がおこり電気の通る道が形成されるものです。

プラグの他、基板上やテーブルタップ内、コネクターなどさまざまな場所で起こることがあります



平成 27 年 1 月 16 日より、家庭などで日常的に使用される全ての電気製品に耐トラッキング性を義務付ける省令改正が行われました。

電源コード

外から力が加わり断線

テーブルタップ付近から出火し、周辺を焼損した。

(2018年5月 石川県)

なぜ？

テーブルタップの電源コードを机の脚で踏んでいたために、コードの芯線が断線してショート及びスパークが生じ、焼損したものです。



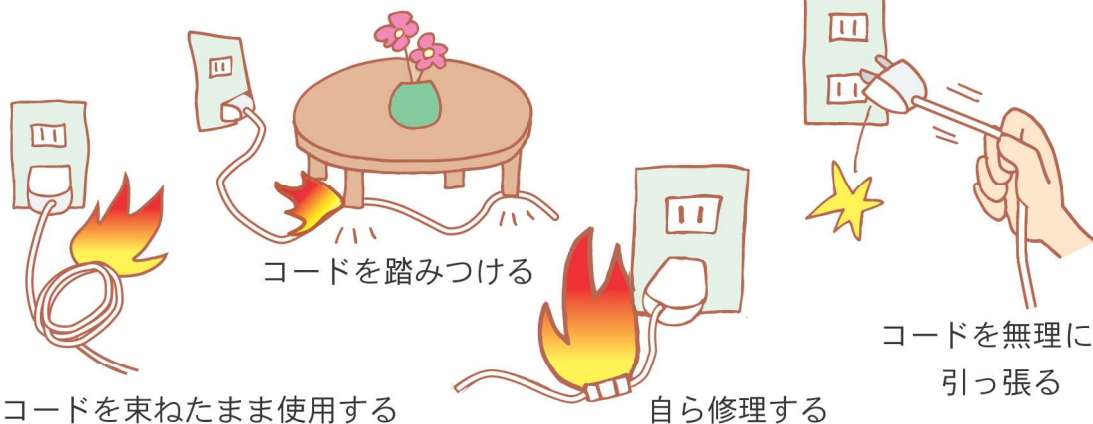
ポイント

テーブルタップなど電気製品の電源コードを屈曲させる、踏みつける、といった外部から電源コードに大きな力が加わる使い方をすると、電源コードの芯線が断線して、異常発熱や発火の原因となるおそれがあります。

ショート って？

電源コードは2本の電線でできています。この2本の電線の銅線が直接接触してしまうと、瞬間的に大きな電流が流れて火花が発生します。この状態をショートといいます。

こんな使い方していませんか？



コードが異常に熱くなる、変なにおいがする、コードに触れると電気が入ったり切れたりするなどの異常がある場合は、コードが断線している可能性がありますので、機器の使用を中止してください。

テーブルタップ 最大消費電力を超えて異常発熱

テーブルタップに複数の電気製品を接続して使用していたところ、差し込みプラグ部が焼損した。 （2014 年 12 月 奈良県）

なぜ？

テーブルタップに接続可能な最大消費電力を超える電気製品（電気ストーブ【1,000W】と電気カーペット【700W】）を使用していたため、差し込みプラグ内部が異常発熱し、焼損したものです。



ポイント

コードリールや延長コード、テーブルタップに表示されている接続可能な最大消費電力または、定格電流を守ってください。

コードリールの延長コードは、巻いた状態とコードを全て引き出した状態とでは接続可能な最大消費電力が異なるものがあります。使用前に表示を必ず確認しましょう。

定格電流 って？

コードの種類によって、安全に流すことができる電流が決められています。これを定格電流といいます。コードに電流を流すと、流れる電流に応じて熱が発生します。定格電流を超える電流が流れると、その発熱によってコードの絶縁被覆が溶融して電線がショートすることがあります。

コンセントの 限界って？

一般的な家庭用のコンセントやテーブルタップにも使用できる電流の限度があります。また、法律によってコンセントやテーブルタップの表面に使用できる電流の表示が義務付けられています。例えば、15Aの表示がある場合には合計 15Aまで使用することができます。最大電力が1,500 ワットまでと書かれている製品に、合計 15 A を超える機器の接続はできません。

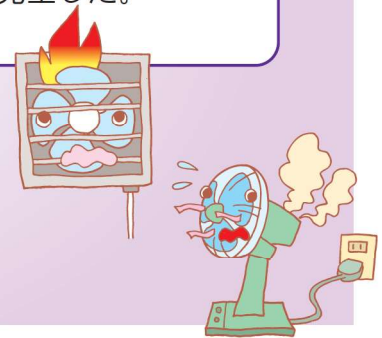
【長期間の使用による経年劣化の事故】

長く使った製品

- ・石油給湯機を使用中、爆発を伴う火災が発生し、製品が破損した。
(2018年2月 長崎県・33年使用)
- ・シャワーを使用中に、屋内式ガスふろがまの機器内部から火が出て、製品を焼損した。
(2017年2月 東京都・19年使用)
- ・扇風機を使用中、扇風機及び周辺を焼損する火災が発生した。
(2017年8月 佐賀県・47年使用)

なぜ？

家庭用電気製品や燃焼機器などは、長期間使用しているうちに、熱や湿気、ほこりなどの影響によって部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。



長期使用製品安全点検・表示制度

「長期使用製品安全点検・表示制度」は、長期間の使用による経年劣化で重大な危害を及ぼす事故が起こっている製品や事故件数の多い製品の事故を防止するための制度で、平成21年4月1日からスタートしました。また、制度が始まる前の製品についても事業者にご相談して点検を受けてください。

長期使用製品 安全点検制度

この制度は、経年劣化により重大な事故に至るおそれのある9品目（特定保守製品）※1の製造・輸入事業者（特定製造事業者など）、販売事業者など（特定保守製品取引事業者）、関連事業者、消費者など（所有者）がそれぞれの役割を果たして経年劣化による事故の防止を図る制度です。

所有者の責務

特定保守製品※1の所有者は所有者登録を行い、点検期間に点検（有料）を受ける責務があります。事故が発生すると他人に危害を及ぼすおそれがありますので、必ず点検を受けてください。

※1…屋内式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用、LPガス用）、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）、石油給湯機、石油ふろがま、密閉燃焼式石油温風暖房機、ビルトイン式電気食器洗機、浴室用電気乾燥機

長期使用製品 安全表示制度

この制度は、経年劣化が原因の事故が多い5品目※2について、所有者に長期使用時の注意喚起を促す表示を義務付ける制度です。

※2…扇風機、エアコン、換気扇、洗濯機（洗濯乾燥機を除く）、ブラウン管テレビ

詳しくは経済産業省のホームページでご覧いただけます。
https://www.meti.go.jp/product_safety/index.html



2020年3月現在

経年劣化事故のチェックリスト

長く使っている製品にこのような症状や異常を感じたら、使用を中止して、製造・販売事業者にご相談してください。

扇風機・換気扇

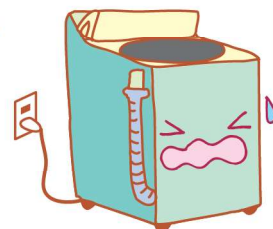
- ☐ スイッチを入れても、ファンが回らない。
- ☐ 回転が異常に遅かったり、不規則だったりする。
- ☐ ファンが回転するときに異常な音や振動がする。
- ☐ モーター部分が異常に熱かったり、焦げ臭かったりする。
- ☐ 電源コードに傷や破れがある。
- ☐ 電源コードに触れただけで、ファンが回ることがある。



コンデンサーからの発煙
(NITEの再現実験)

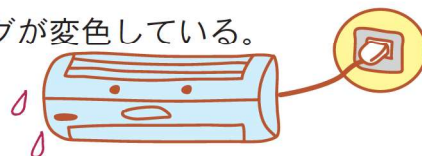
電気洗濯機（全自動洗濯機、2槽式洗濯機）

- ☐ 脱水中にふたを開けると、すぐに（15秒以内）止まらないことがある（2槽式）。
- ☐ 焦げ臭い。
- ☐ 給水ホースや蛇口の継ぎ手からの水漏れや洗濯機の床面に水漏れした跡がある。
- ☐ 使用中に異常な音や振動がする。



エアコン

- ☐ 電源コードやプラグが異常に熱い。
- ☐ 電源コードに傷や破れがある。電源プラグが変色している。
- ☐ 焦げ臭い。
- ☐ 電源ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ☐ 室内機から水漏れがする。



屋内式ガス瞬間湯沸器、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）

- ☐ 点火や着火ができないことがある。
- ☐ 使用中に気分が悪くなる。
- ☐ 湯の温度が安定しない（湯沸器）、または、追いつきに時間がかかる（ふろがま）。
- ☐ 炎が黄色い。
- ☐ 器体に腐食がある。



石油ふろがま、石油給湯機

- ☐ 燃料タンク、給湯管や接続部から灯油が漏れる。
- ☐ 使用中に湯温が高くないことがある。
- ☐ 異常な音がする。
- ☐ 着火しづらい。



※長期使用製品安全点検・表示制度の対象品目より抜粋しています。

私たちの暮らしの安全を守るマーク

1 消費生活用品の安全マーク（PSC マーク）



特別特定製品



特別特定製品以外の
特定製品



【消費生活用製品安全法】

消費者の生命・身体に対して特に危害を及ぼすおそれが多いとして政令で定められた製品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSC マークがないと販売できません。

これらの規則対象品目は、自主検査が義務付けられている特定製品と、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特別特定製品があります。

特別特定製品 (4 品目)	乳幼児用ベッド、携帯用レーザー応用装置、ライター、 浴槽用温水循環器（ジェット噴流バス、24 時間風呂等）
特別特定製品以外の 特定製品（6 品目）	登山用ロープ、家庭用の圧力なべ及び圧力がま、 乗車用ヘルメット、石油給湯機、石油ふろがま、石油ストーブ

2020 年 3 月現在

2 電気用品の安全マーク（PSE マーク）



特定電気用品



特定電気用品以外の
電気製品

【電気用品安全法】

電気用品のうち政令で定められた電気用品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSE マーク等がないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている電気用品と、構造又は使用方法その他の使用状況からみて、特に危険又は障害の発生するおそれがあると認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定電気用品があります。

特定電気用品 (116 品目)	電気温水器、電気ポンプ、電動式おもちゃ、自動販売機等
特定電気用品以外の 電気用品（341 品目）	電気こたつ、電気がま、電気冷蔵庫、電気かみそり等

2020 年 3 月現在

3 ガス用品の安全マーク（PSTG マーク）



特定ガス用品



特定ガス用品以外の
ガス用品

【ガス事業法】

都市ガス用の器具のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSTG マークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられているガス用品と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定ガス用品があります。

特定ガス用品 (4 品目)	ガス瞬間湯沸器（半密閉燃焼式）、ガスバーナー付ふろがま（半密閉燃焼式）、ガスストーブ（半密閉燃焼式）、ガスふろバーナー
特定ガス用品以外の ガス用品（4 品目）	ガス瞬間湯沸器（開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式）、ガスバーナー付ふろがま（屋外式、密閉燃焼式）、ガスストーブ（開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式）、ガスこんろ

2020 年 3 月現在

4 液化石油ガス器具の安全マーク（PSLPG マーク）



特定液化石油
ガス器具等



特定液化石油ガス器具以外の
液化石油ガス器具等

【液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律】

液化石油ガス（LP ガス）用の器具等のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨の PSLPG マークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている液化石油ガス器具等と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定液化石油ガス器具等があります。

特定液化石油 ガス器具等（7 品目）	カートリッジガスこんろ、瞬間湯沸器（半密閉式）、ストーブ（半密閉式）、ふろがま、バーナー付ふろがま（半密閉式）、ふろバーナー、ガス栓
特定液化石油ガス器具以外の液化石油ガス器具等（9 品目）	ガス漏れ警報器、高圧ホース、低圧ホース、対震遮断器、調整器、瞬間湯沸器（開放式、屋外式、密閉式）、バーナー付ふろがま（屋外式、密閉式）、ストーブ（開放式、屋外式、密閉式）、一般ガスこんろ

2020 年 3 月現在

5 JIS マーク



JIS マークは、産業標準化法に基づき、製品の JIS（日本産業規格）に適合していることを示すマークです。JIS は製品の種類や寸法、品質・性能や安全性、さらにそれらを

（福祉用具の場合） 確認するための試験方法、製品に表示する内容等について、産業標準化法に基づく公正かつ透明な手続を経て国が定める規格です。JIS マークを表示するには、国の登録を受けた第三者機関（登録認証機関）の審査を受け、JIS に適合していることを客観的に確認してもらう必要があり、これに違反した場合は行政処分や罰則の対象になるなど、その信頼性が制度的に担保されています。

乾電池、乗車用ヘルメット、手動車椅子、電動車椅子、在宅用電動介護用ベッド 等

事故情報収集制度と NITE

◎暮らしの中で起こった事故情報を収集しています

経済産業省の製品安全行政の一環として、昭和 49 年から暮らしの中で使用される製品によって起こった事故の情報を収集しています。平成 19 年 5 月からは、消費生活用製品安全法によって、重大製品事故の発生を知った製造・輸入事業者は、国へ事故の情報を報告することが義務付けられています。また、重大製品事故以外の製品事故(非重大製品事故)は、NITEが情報収集しています。

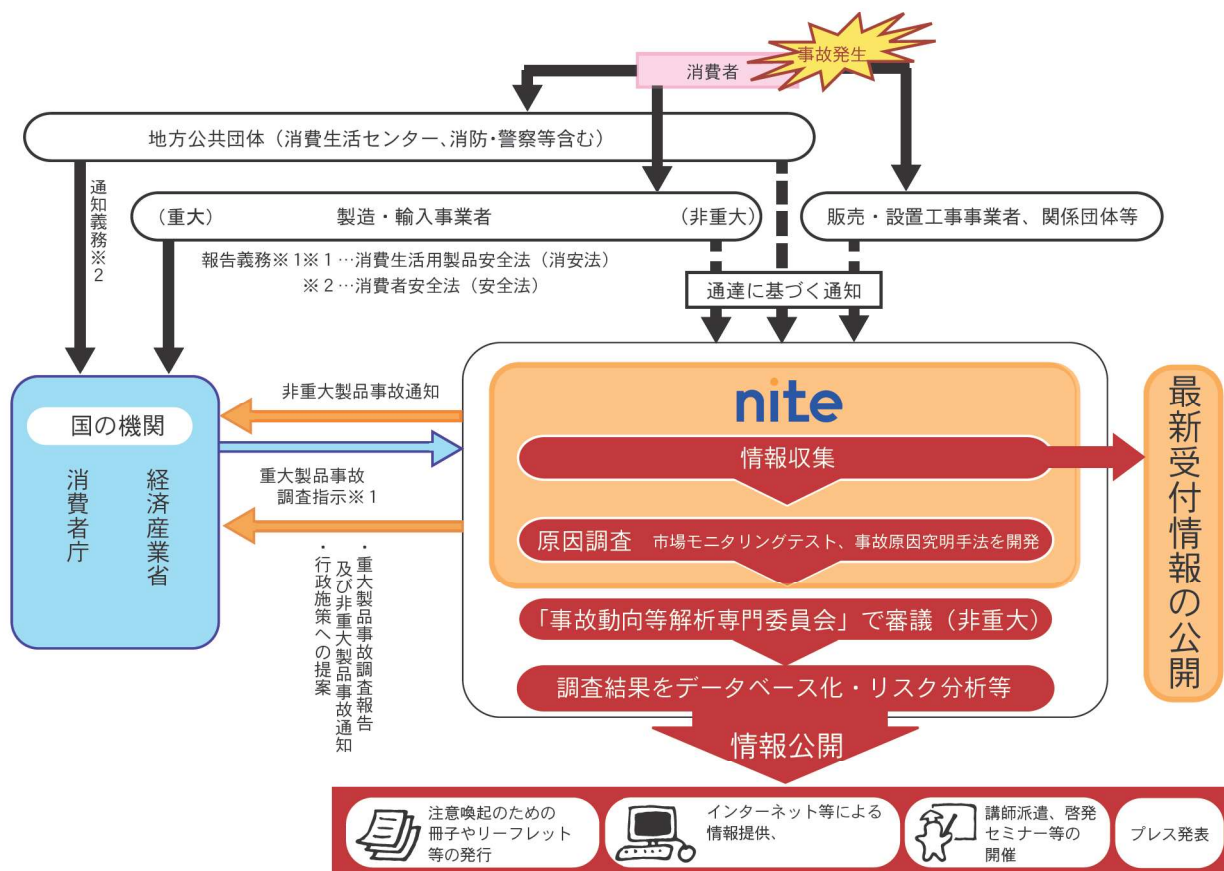
◎事故情報を調査し、原因究明を行っています

集めた事故情報の事故内容について調査・分析し、必要な場合には再現実験等を実施して原因究明を行っています。

また、国に報告された重大製品事故のうち、安全性に関する技術上の調査が必要なものについては、経済産業省の指示により、NITE が調査を行っています。

◎調査結果を公表し、製品事故の未然・再発防止に役立てています

調査結果は、学識経験者や消費者代表等により構成される事故動向等解析専門委員会による審議・評価を経た上で、事故原因や事業者の再発防止措置を含め、定期的に公表しています。事故情報の調査や分析状況は、随時、経済産業省に報告し、必要な場合には経済産業省から事業者や事業者団体に対して行政上の措置が講じられます。



フリーダイヤル FAX 0120-23-2529
<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/shushu/gaiyou/index.html>



製品事故防止に向けた情報発信

記者説明会（プレスリリース）

月に1回、主に製品事故の注意喚起を目的とした「記者説明会（プレスリリース）」を行っています。

季節ごとに発生する製品事故について過去の事故データをもとに分析し、月別や年度別の発生状況とその傾向、具体的な事故事例、事故を防止するためのポイントなどを再現実験映像を交えて紹介しています



ごみ収集車の火災事故

事故の概要

ごみ収集車でリチウムイオンバッテリー搭載製品やカセットボンベなどが発火する事故が発生しています。

nite再現映像

回収時にふきかき火

バッテリーの破裂

カセットボンベの発火

事故防止のために

- ◆リチウムイオンバッテリーが搭載されている製品は、分別方法など含め自治体の指示に従って廃棄してください。
- ◆カセットボンベやスプレー缶は必ず中身を全部使い切ってください。

nite 製品安全センター



<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/index.html>
「NITE」「製品安全」「プレスリリース」で検索できます

YouTube



YouTube NITE 公式チャンネルに、誤使用事故の注意事項を分かりやすくまとめた動画を公開しておりますので、是非、視聴ください！



注意喚起等の啓発活動にご利用されたい方は、ps@nite.go.jp へお問い合わせください。

Twitter



NITE 公式の Twitter で、リコール情報、最新事故情報、季節ごとの注意喚起情報を配信しております。



製品安全情報（PS）マガジン 電子メールで配信

第2・4火曜日に無料で配信しています。社告・リコール情報をはじめ、製品事故収集情報、関係機関の製品安全情報などを掲載しています。

目次

1. 製品事故の事例紹介
2. 製品事故収集情報
3. 社告・リコール情報
4. その他の製品安全情報



<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/mailmagazin/index.html>

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック〉

【申し込み方法】A4サイズの封筒の表に送付希望先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、250円分の切手を貼付して封筒に入れ、右記の宛先に送付してください。複数冊を希望の場合は、お問い合わせください。

【送付先】

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目22番16号
製品評価技術基盤機構 製品安全センター
広報担当

TEL06-6612-2066 FAX06-6612-1617

<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/mimamori/index.html>



索引（製品別）

ア行

- ・（IH 調理器）電磁調理器 9
- ・エアコン 23・39
- ・屋内式ガス瞬間湯沸器 10・39
- ・屋内式ガスふろがま 38・39
- ・温水洗浄便座 16

カ行

- ・介護ベッド 26
- ・ガスこんろ 6・7・8・9
- ・ガス栓 8
- ・ガスファンヒーター 21
- ・ガスふろがま 18・19
- ・カセットこんろ 11
- ・換気扇 39
- ・乾燥機付き洗濯機 17
- ・乾電池 27
- ・脚立 33
- ・携帯電話機 15
- ・コードリール 37

サ行

- ・自転車 29・30
- ・シュレッダー 25
- ・除雪機 32
- ・水槽用ヒーター 26
- ・スプレー缶 25
- ・スマートフォン 15
- ・石油給湯機 38・39
- ・石油ストーブ 20
- ・石油ファンヒーター 20
- ・石油ふろがま 18・39
- ・洗濯機 17・39
- ・扇風機 38・39

タ行

- ・テーブルタップ 37
- ・電子レンジ 12・13
- ・電磁調理器（IH 調理器） 9
- ・電気こたつ 22
- ・電気こんろ 14
- ・電気ストーブ 22
- ・電源コード 36
- ・電源プラグ 35

ハ行

- ・はしご 33
- ・発電機 32
- ・ハンドル形電動車いす 31
- ・ヘアドライヤー 16
- ・ボタン電池 27

マ行

- ・ミニマット 23
- ・モバイルバッテリー 15

ヤ行

- ・ゆたんぽ 24

製品安全～ミニ知識

- ・ガスこんろの安全装置って？ 6
- ・不完全燃焼のチェックポイント 10
- ・一酸化炭素って？ 10
- ・一酸化炭素中毒事故の例 10
- ・リコール製品の事故 14
- ・リコール情報を公開しています！ 14
- ・ガス接続～事故防止のポイント 21
- ・低温やけどって？ 24
- ・低温やけどの特徴 24
- ・低温やけどを防ぐために 24
- ・スプレー缶って？ 25
- ・トラッキング現象って？ 35
- ・ショートって？ 36
- ・コード～
こんな使い方していませんか？ 36
- ・定格電流って？ 37
- ・コンセントの限界って？ 37

安全な生活のために

- ・カセットこんろの
使い方に注意 !! 11
- ・スマートフォン、モバイル
バッテリーの事故に注意 !! 15
- ・子どもの思わぬ事故に注意 !! 28
- ・乗車前に点検しましょう !! 30
- ・身近な動物が思わぬ火災事故を
引き起こします 34
- ・長期間の使用による
経年劣化の事故 38
- ・経年劣化事故のチェックリスト 39

NITE 製品安全センター（製品安全担当部門）、各支所

製品安全センター（本部） 〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目22番16号
広報担当 電話 06-6612-2066 FAX 06-6612-1617

製品安全センター（東京） 〒151-0066 渋谷区西原2-49-10
電話 03-3481-1820 FAX 03-3481-1934

燃焼技術センター 〒376-0042 桐生市堤町3-7-4
電話 0277-22-5471 FAX 0277-43-5063

北海道支所 〒060-0808 札幌市北区北八条西2-1-1 札幌第1合同庁舎
電話 011-709-2324 FAX 011-709-2326

東北支所 〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台4-5-18
電話 022-256-6423 FAX 022-256-6434

中部支所 〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館
電話 052-951-1933 FAX 052-951-3902

北陸支所 〒920-0024 金沢市西念3-4-1 金沢駅西合同庁舎
電話 076-231-0435 FAX 076-231-0449

中国支所 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎第3号館
電話 082-211-0411 FAX 082-221-5223

四国支所 〒760-0023 高松市寿町1-3-2 高松第一生命ビルディング5F
電話 087-851-3961 FAX 087-851-3963

九州支所 〒815-0032 福岡市南区塩原2-1-28
電話 092-551-1315 FAX 092-551-1329

製品事故から身を守るために 身・守りハンドブック2020

2020年3月 発行

発行 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター 広報担当

電話:06-6612-2066 FAX:06-6612-1617



事故  いいね

National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構